



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2026年 4月 29日

企業・団体名 株式会社ENTLA

代表者名 梶村周平

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和 7年 4月 1日（宣言日）～令和 8年 3月 31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 次代につながる技術の創造</p> <p>【実施状況】 自然言語処理の技術開発を継続することで、現状では最適化が難しい言語での双方向会話、限られた言語による意思疎通の拡充など、次代につながる技術創造を継続しています。 複雑なデータ処理、企画、開発を人間が行うことで、AIが持ちえない人間らしい価値の創造、公益性を重視した革新的事業を構築しています。</p>
2	<p>【目標】 環境保全への積極的な行動</p> <p>【実施状況】 多種の環境保全団体、社会福祉法人等への継続した寄付活動、賛助、会員として、活動に取り組みました。 インターネットメディア開発技術を活かして、環境保全活動の啓発、活動の補助支援に取り組みました。</p>
3	<p>【目標】 すべての関わりある人に健康を</p> <p>【実施状況】 スタッフと家族の体調を最優先にして自由に休養、休暇が取れる就業体制を構築しました。 福利厚生として、就業時間内の好きなタイミングでスポーツジムを利用できるように、設備の整った施設と法人契約を締結、就業環境を整えました。</p>

※掲載日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。